



かみすげたささのおか

上菅田笹の丘小学校 学校教育目標

自分大好き 仲間大好き

心かがやく上菅田笹の丘小学校

令和8年6月30日

上菅田笹の丘小学校

学校だより 7月号

学校 HP [ホーム - 上菅田笹の丘小学校](#)

様々な学びはあるけれど大事にしてほしいことは

校長 廣瀬 ユミ

4月7日から始まった令和8年度ですが、早いもので、あと3週間で夏休みとなります。これまで子どもたちは校外学習や遠足、宿泊体験学習や水泳学習など様々な教育活動に取り組んできました。そして、これらの経験を通してお互いを知り、よりよい人間関係づくりを目指しながら学校生活を送ってきたのではないかと感じています。うれしく思うこともあれば、自分の言動について深く考えることもあり、子どもたちにとっては多くの学びがあったのではないかと思います。しかし、子どもたちの学校生活を支えてくださっているのは、保護者や地域の皆様、そしてボランティアの皆様のご協力やご支援だと考えています。心より感謝申し上げます。

朝、門に立って子どもたちに挨拶をしていると、私のところに歩み寄りながら「校長先生、いつも私たちの安全を守ってくださってありがとうございます。」や「いつも元気でいてくれてありがとうございます。」と感謝の気持ちを伝えてくれた子どもがいました。そして、その声を聞いた近くの子どもたちも声をそろえて感謝の気持ちを伝えてくれたのです。私は本当に嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

学校は様々なことを学ぶ場です。植物などを育てることを通して、また教科などの中で友達の見聞を聞くことを通して、そして、休み時間、給食の時間など。しかし、どの学びの場にも共通して大切にされている教育が人権教育です。人とのつながりから学び、自分も他の人も大切にできる子どもを育成します。みんなが幸せに過ごすためには「相手の気持ちになって自分のしていることを考える。」「心を込めた挨拶から人のつながりを広げていく。」「いじめをゆるさない。いじめをなくす。」ことが、とても大切な学びです。これは子どもだけではなく、大人の世界でも大事にしなければならないことです。



今週から個人面談が始まりました。担任から見たお子さんの様子、成長したところやよさを話したり、ご家庭での様子をお聞きしたりすることを通して、お子さんの目標や今後の課題を担任と保護者の皆様と共有する機会となります。短い時間ではありますが、お子さんのよりより成長につながる話し合いができれば幸いです。

いよいよ長い夏休みに入ります。夏休み後、心も体も成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。